



honey so sweet





黒子っち
あっちにお洒落なバツシュ
あったっスよ

まったくなんで
お前らがいるのだよ



こっちなんで
どうスか!

僕が聞き
たいです

オレの
お勧め♪



暇...

いえ、もう
買うのは
決まってるので

ふあ





まだ提出して
なかったんですか
昨日まででしたよね



わーってるから
今必死なんだろうが

質問の意味も
分かんねーよ
こんな日本語か？

・火神君
苦労する
でしょうね

ムカつくな
オイッ

冗談です
手伝います





ま。
オレには関係ねーけど

すみません

あ？

火神君が
分かるように
説明してるつもり
なんですけど
難しいですか？

あーいやわりい
ちよっと考え事。
まあ問題わかんねーけど

はあ

あ・

火神君・・・
またついてますね・・・

なーもう適当に
書いておきや
よくね？

あ・・・



何やってんだ
オメーはよっ

一応かけた
んですけど

すみません・・
嫌・でしたよね

嫌っつーより
ビビんだろ
普通・・・

オレのせいだよ
てかお前が
声かけてりや済む
だろーが

急に顔を上げな
いで下さい

口元の食べかすが
気になってしまっ



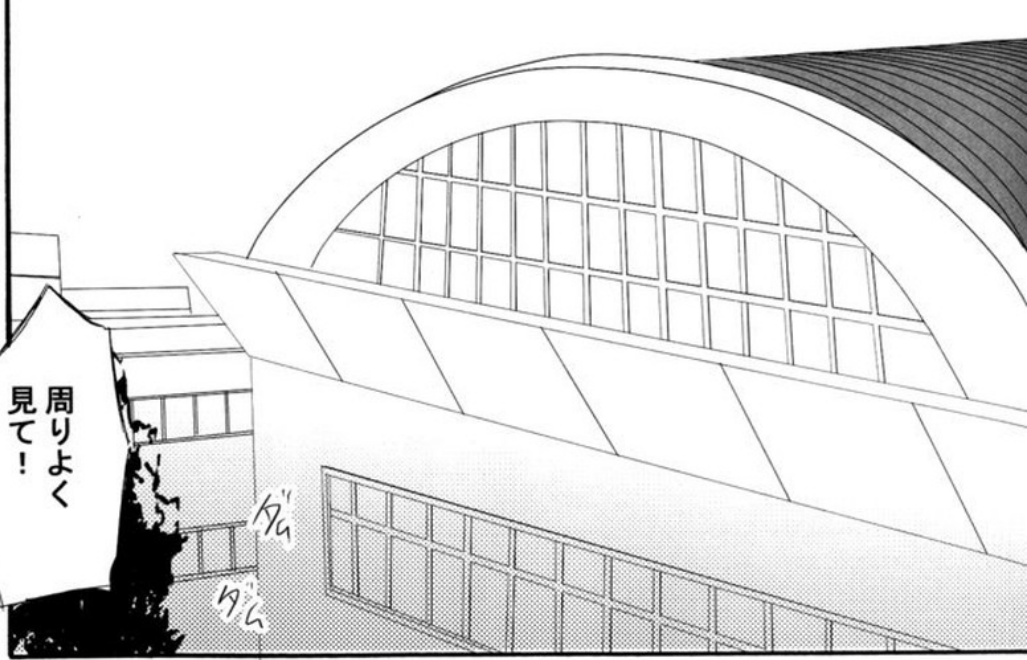
かん

かん



周りよく
見て！

クム
クム



あっ

バカ...



ほーら囲まれた・
せっかく最近
いい感じだったのに

せーん...

何やってんだか...
てか、黒子君も
...どこよ...



なっ

何やってんだ
黒子っ・・・！

そりやお前だ
おい、黒子大丈夫か

はい：
なんとか

火神

もっと
周り見ろって
いつも言われて
んだろーが

う、

すみません

けど黒子も
何やってんだ？
らしくねーぞ





明日・・・
練習試合だってのに
何やってんだオレは・・・

全然集中出来てねエ
上にミスばっか・・・

別に喧嘩してるとか
そんなつもり
なかったけどよ

くそっ

仕方ねーだろ
あいつ見ると思いだし
ちまうし・・・
眺めちまうし・・・

こんなん
明日集中出来んのか？

しかも・・・
その張本人は・・・

昼休み
以降・・・



火神君が
あまり口を利いて
くれません



ガ
ー
見



火神君こそ
昼休みのこと
まだ気にしてたんですか

気にしてねーよ

気にしてない
んですか……

とか言いながら
何口元見てんだ
オレ……

……あの

ちゃんと
キス……

してませんか



は!?

お前
何言つて…

少なくとも
僕は嫌じゃ
ありませんでした

—っ

これは初めて
会ったときから
思っていた

キミの
一番近くにいたい

キミの
隣にいたいんです

お前
それ…

これが理由じゃ
駄目ですか

他にどう言ったら
いいか分からないので

(影)(光)
僕がキミに
強く惹かれるのは
必然じゃないかと

キス しましょう

それからでいいんで
認めてください

おそらく











先を考えたなら
怖くなって
きました・・・

ここ、玄関です・・・
あと、この体勢は
僕が下ですか

あ？

気にすんなよ
まあ慣れんだろ

体格差で自然と僕が
押し倒されるのは
仕方ないですけど

んっ・・・

そのうち華麗に
火神君を押し倒して
見せます

怖すぎんだろ
その図・・・

やれるもんなら
やってみろよ

ま、ねーと
思うけど

ぜってー
ねーわ

頑張ります

んっ・・・



そりや・・・
触られたら・・・

ニ
ミ
ッ

すげえ
ちゃんと勃って
んだな

・・・
火神君こそ
当たってます

早く挿れてえ

・・・



やっぱり・・・
そうですね

あの・・

火神君のを
僕に挿れるのは
どう考えて

安心しろよ
知識はわりと
あるし たぶん

・・・すんなり
入るもんだな・・
オイ、使ったこと
あんのかよ

グ
ッ
ッ
ッ

ム
ッ
ッ

ま・・さか!

もっ・・

レ
ッ
ッ
ッ

!!

あるわけ・ないっ

はあっ

うおっ

普段表情変えねー奴が
なんつー表情してんだよ

そ・だよな

やべえ
もう待てねえ

マジ
オレでいいんだな？

！

…
火神君じゃ
ないと嫌です

何度も言わせ
ないで下さい

僕の居場所は
キミの隣だ

…っ

再確認っつか・
お前よくそんなセリフ
言えんな



か...

火神君
もっとゆっくり...

火神君が
言わせてるんです

あッ

ぬ

んっ...



お前の中
すっげえ気持ちいい

やめて下さい
そんなわけ...

...お前
気持ちよく
ねーのかよ

苦しいです

ゆ

ん...

あッ

はっ

うっ

ん

認めろつつつたの
てめえだろーが

すっ

オレだって
男相手にこんな
なると思っ
てなかつたしよ

…っ

けどオレ…

お前と
離れられ
ないわ

…

……っ

僕もです…

すごく
美味しいです





それはこっちの
台詞なのだよ

両手を挙げた
招き猫だ

あれは
招き猫

緑間君、今日は
負けません

黒子、首筋の
痣はどうした
のだよ

え？

今度から
見えるところは
やめて下さい

あー
わりっ

そんなわけで
僕たち幸せです

おしまい♡

なんなのだよ
あれはっ・・・！

真ちゃんドンマイっ



こんにちは、初めまして^^水稀たまです。
 この度はこの本を手にとってくださりありがとうございました。
 黒バス2冊目の火黒本です。なんか・・・いまだに二人が難しくて仕方ないです。
 理想を表現出来てないこの辛さ・・・w次回リベンジで・・・
 次回新刊は、インテに間にあるなら、薄い本で火黒+キセキなアホな本が出る
 かな・・・と。火黒もキセキも可愛すぎてどうしたらいいんだろう(*´ꈻ*)

8月は火神君の誕生日でしたね！なんで修羅場中なんだよって
 思わずにはいられなかったです。来年、機会があるなら早めに用意しておこうかな・・・
 今月末に青峰くん誕生日あるから、火神君の分も合わせて光サンドでも落書きしてみたいです。
 ではでは^^ここまで読んでくださって有難うございました。

たま

♡
 9月伝、てきた
 T H さん
 ありがとうー!!!



Honey so sweet

Kagami*Kuroko FANBOOK #02

The basketball which KUROKO plays

2012'08.11
第二版 8月21日

AMAOH/mizuki tama

ryuhkitei-tm@jcom.home.ne.jp

<http://ryuhkitei.daa.jp/>

西村膳写堂様

※禁！無断転載。オークション出展

